



日本農芸化学会創立90周年記念
日本農芸化学会中四国支部 第24回市民フォーラム

参加料
無料

健康を 維持するための 食生活

～医農連携による健康長寿社会の実現に向けて～

2014年11月8日土 13:30～15:30

愛媛大学総合情報メディアセンターメディアホール
〒790-8577 松山市文京町3番



フォーラムの概要

食と健康をテーマに、一般を対象とした講演会

開催趣旨

食と健康は密接に関連しており、健康を維持・増進するための食生活や機能性食品への関心は、ますます高まっています。日本農芸化学会では、主要な研究テーマの一つとして、食と健康の関わり合いの解明に取り組んでいます。食の機能性研究では、農学だけではなく、医学と連携が非常に重要になっています。そこで、今回の市民フォーラムでは、医と農が連携した食と健康に関する研究の一端をご紹介します。食の研究に興味のある高校生をはじめ、一般の方々のご参加をお待ち申し上げております。

問い合わせ先

愛媛大学農学部附属食品健康科学研究センター 菅原 卓也
E-mail: fhsrca@agr.ehime-u.ac.jp Tel&FAX: 089-946-9863

○主催: 日本農芸化学会中四国支部 ○共催: 愛媛大学農学部

演者

愛媛大学農学部 岸田 太郎 先生

「植物ポリフェノールと健康—亜麻仁リグナンを中心に—」
(内容: 植物由来機能性成分であるリグナンの健康効果)

愛媛大学大学院医学系研究科 斉藤 功 先生

「東温スタディからの食のメッセージ」
(内容: 東温市で実施中の疫学調査研究「東温スタディ」の研究結果紹介)

愛媛大学教育・学生支援機構 垣原 登志子 先生

「元気と健康の秘訣は「食」から」
(内容: 管理栄養士から見た食と健康)